



今年は、5月末に出産という一大イベントを迎えたことで、工場の営業日の変更や出荷の遅れなど、みなさまには大変ご不便とご迷惑をおかけしました。ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

結婚8年目を迎えた我が家に、2480gと少し小さめで産まれてきた女の子は、よく飲み、よく眠り、よく泣きながら、一生懸命毎日を送っています。9月からは店番デビューも果たし、たくさんの方に抱っこをしてもらったり、あやしてもらったりしながら、刺激と愛情を体いっぱい吸収しているようです。その小さなかわいらしい姿に、私もたくさんの楽しみや学びをもらい、新しい家族を迎えられたことに大きな喜びを感じながら日々を送っています。

出産前後、夫は2人分の仕事を一気に担ったせいか、どんどんと痩せていきましたが(本人はダイエットしていたんだと言っています)、忙しい中でも子供を側で見ることができ、この環境を今はとても楽しんでるようです。

困ったときには大先輩の姉夫婦がそばにいてくれること(4人の姪っ子たちも!)、いつでも面倒見るよ~と言ってくれるご近所さんがいてくれること、一歩外に出れば素晴らしい自然があることなど、周囲の環境にも恵まれていて、しみじみとここで子育てができることにありがたさを感じています。

「子育てはあつという間」とよく言われるので、今を大切に子供との時間も楽しみたいと思っています。みなさまには、チーズの成長と合わせて、子供の(親の?)成長も暖かく見守っていただけると嬉しいです。お近くの方は、ぜひ顔を見にきてくださいね。

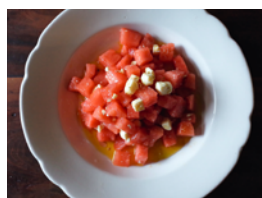
チカプの食べかた

どうやって食べるんですか?とよく聞かれるので、レシピと言うほどでもないですが、お気に入りの食べかたをご紹介します。



鮭のシッポ焼き

生鮭の切り身に、フォークなどで潰したチーズをオイルと一緒にたっぷり乗せて、グリルで焼きます。パサつきがちな鮭の身が、オイルのおかげでふっくらブリツとして、チーズの塩味とオレガノの爽やかさがとっても美味しいです。



ヤズサラタス

トルコやギリシャ、イスラエルなど東地中海エリアで親しまれているスイカとフェタチーズのサラダです。角切りにしたスイカと、シッポを混ぜるだけ(あればミントも)。ちょっと甘みが足りないスイカも、サラダとして美味しく食べられます。



今回のチーズはこれ

野鳥観察日記

秋の終わりから冬の間は、庭に餌台を設置します。主にカラ類やアカゲラ(近くで見ると大きい!)、ごくごくたまにリスもやってきます。中でもゴジュウカラは効率を考えてなのか欲張りなのか、一度にたくさんの餌を持って行こうとします。結局は啜えた端からポロポロとこぼれていくのですが、その様子は少しマヌケで、とてもかわいらしいものです。



ゴジュウカラ Eurasian Nuthatch

file5

スズメ目ゴジュウカラ科
ゆっくりとしたテンポで“フィーフィー”、速いテンポで“フィフィフィ…”と、共に力強いとても大きな声で鳴く。頭を下に向けたまま幹を歩いて下りられるのは、本種だけにみられる特徴。(北海道野鳥図鑑,2003,p162)

別当賀パス

Nemuro Footpath Bettoga Route

根室のフットパス※のひとつである別当賀パスは、私たちの移住のきっかけを作ってくれた場所でもあります。初めて訪れた根室で初めて歩いたフットパスは、私たちがこれまでに経験したことがない圧倒的な景色が広がっていました。どこまでも広がる牧草地、遠くには馬の群れ、子育てをしている丹頂、さらにその奥にはキラキラ光る太平洋...言葉ではとても表現することができない素晴らしいその景色は、当時の私たちには衝撃的でした。移住した今でも、何度歩いてもまるで初めて訪れる場所であるかのように毎回感動をもらっています。 ※イギリスで発祥した、ありのままの自然や古い町並み、田園などの風景を楽しみながら歩くことが出来る道

